

UTIPINFO (JICA/NOIP) ニュースレター

ベトナム知的財産権情報活用プロジェクト (UTIPINFO)

第 8 号 / 2007 年 1 月 4 日

プロジェクトの進捗と計画

1. 意匠・特許検索基本システム完成

意匠並びに特許検索の基本システムが完成し、11月17日、12月8日に夫々、意匠担当審査官、特許担当審査官を対象にユーザー講習会を実施した。意匠部門からは9名、特許部門からは18名の審査官が出席した。プロジェクト C/P の Ms.Hien、Mr.Duong がパソコンで検索操作手順を細かく説明し、参加者からは多くの意見や要望も出されたためそれらを整理して必要な改善を行い、12月下旬からトライアル・ランを実施中。



2. 短期専門家の活動

特許検索業務 (期間 : 10/1 ~ 11)



特許検索業務の専門家として、ベトナム知的財産権庁の特許審査及び分類付与業務の実態調査を行うと共に、日本の特許実体審査を説明し、特許検索システムに必要なデータの整備や特許検索システムの維持・運用管理、また効率的なサーチツールの利用等について助言及び技術指導を行った。検索漏れをなくすため IPC (国際特許分類) データの持ち方の統一や、IPAS システムからサーチシステムへのデータ移行時の注意点など多くの提案・アドバイスを行った。

IP 情報システム (期間 : 11/8 ~ 3/23)

コンピュータシステム専門家として前任者の業務を受け継ぎ、下記の活動を精力的に実施中。

IP 情報システム開発

商標・意匠・特許検索拡張機能、IPDL、E-Filing その他
ネットワーク構築

ハードウェア機材管理

IPAS の運行改善 等に関する助言及び技術指導。



3. 今後の活動計画 (第 4 四半期)

(1) システム開発

商標検索拡張機能 (Programming, User Test) 意匠検索拡張機能 (Design)

特許検索拡張機能 (Design) 電子データ受付機能 (Programming, User Test)

検索機能、IPDL 機能追加に伴う IPAS の改造 (Design/Programming, User Test)

(2) 技術移転 (ソフト開発技法、機材管理、システム運用管理、検索データの整備 その他)

(3) IPDL・E-Filing 活用セミナー（ハノイにて 2007.2.2 開催予定）

その他

1. カウンターパート、日本にて研修

今年度の JICA カウンターパート研修に当プロジェクトより 4 名が参加した。IT 課の Mr. Hieu は 10 月 11 日より 12 月 2 日まで大阪国際研修センターにて「情報化推進のためのリーダー育成」の集団コースに、また、Mr. N.Hung（IT 課）、Ms. D.Nga（意匠課）、Ms. T.Nga（商標課）の 3 名が 11 月 5 日から 12 月 2 日まで日本特許庁にて「知的財産権情報政策」のコースを受講した。今後 NOIP の知財情報システムの構築や活用に研修の成果を生かすことが期待される。



2. ベトナム、WTO に正式加盟

世界貿易機関（WTO）は、11 月 7 日ジュネーブでの理事会でベトナムの正式加盟を承認し、議定書の調印が行われ、150 カ国目の加盟国・地域として国の発展に新しいチャンスが開かれた。これによって、投資環境の整備が一層進むとみられ、世界各国の多くの企業のベトナムへの関心は高まるとみられる。また、これに関連して知的財産権分野においても法制上の整備が進められ 10 月 21 日にベトナム知財法の 3 政令（「工業所有に関する知的財産法の詳細規定及び施行ガイドライン」その他）が施行された。